

## 地域に根を張る人を育てられるか 鶴岡型小中一貫教育を考える市民のつどい

「鶴岡型小中一貫教育を考える市民のつどい」が5月7日、藤島地域の東田川文化記念館・明治ホールで開かれ、教師や住民など30人が参加しました。

主催は「小中一貫教育を考える市民の会実行委員会」、共催が県教育委員会、後援が市教育委員会です。

藤島地域教育振興会議が設置され、新たな「小中一貫校」などが議論されています。

5月12日から住民説明会やアンケート調査が予定され、その前に情報をしっかり共有しようという企画されました。

話題提供は、南波純氏（元藤島中学校教諭・市議会議員）、高橋岳人氏（小学校教諭・県教職員組合）、太田功氏（渡前・元市職員）、百瀬裕慶氏（いなば幼稚園園長、藤島児童館指定管理者）の4氏です。

高橋氏は、新庄市の明倫学園と戸沢村の戸沢学園の先生の話を聞いて、「小学校と中学校の文化が違うこと、出口が中学校なので、中学校の文化に引きずられてしまうこと。6年生のリーダーとしての活躍の場、子どもたちが小学校でいっぱいムダなことをやって、中学校に上がるからこそ、ムダなことが生きてくるといふ、小学校の文化がどうなるのか疑問を持った。」

百瀬氏は、「市の幼児教育連絡協議会の会長として、幼稚園・保育園と小学校の連携を提言する立場にある。子どもたちが安心して受け入れてもらえる小学校であってほしい。幼稚園や保育園では子どもたちの非認知能力（見えない学力）の向上に力を入れているが、それを小学校では受け入れてもらえない課題がある」と話しました。

南波氏は、「小中連携」と「小中一貫」の違いについて、「小学校と中学校のそれぞれの違いを認め合いながら、違った中で良さを引き出し、情報を交換しながら、子どもたちにより良い方向を模索していくというのが小中連携。ところが小中一貫は、小・中が同じことを目指す。そもそも発達段階も環境も異なるものを同じにすることに、色々無理がある。結局、小学校を中学校に合わせることになる」と述べました。

高橋氏は、「以前から渡前小の海浜学校や山羊の飼育、子どもの獅子踊り、クラブ活動など、地域の先生として協力してきた。2018年に国・県が進める地域学校協働活動に乗らないかとの勧めがあり、コミュニティ・スクールが導入された。東栄小も、獅子踊りなど地域との関わりが強い。特色のある小学校を一つにするということはどうなのか？。人口減少は止まるのかを考えるべきだ。」

子どもたちの安心 子どもたちの安心 百瀬氏は、「市の幼児教育連絡協議会の会長として、幼稚園・保育園と小学校の連携を提言する立場にある。子どもたちが安心して受け入れてもらえる小学校であってほしい。幼稚園や保育園では子どもたちの非認知能力（見えない学力）の向上に力を入れているが、それを小学校では受け入れてもらえない課題がある」と話しました。

コミュニケーションは旧合併前の村が単位でなかつたか。 これまでは地域に根を張る人を育ててきたが、地域を捨てる教育にならないか、一番の心配だ」との発言がありました。

あきらめていないか？ 大田氏は発言の冒頭で、「周りでは、子どもが少なくなるし、小中一貫校はしようがない。諦めムードや、関心を寄せていない雰囲気を感じる。今さら何できるの？、市の政策に抵抗できるの？などの声が聞かれる。」

あきらめていないか。 藤島のこれからの学校のことだぞ。 もっともつと一緒に考えようと、声を出していきたい」と語り、関心を高める取り組みが求められています。



藤島で小中一貫教育が出てきたのか。 藤島中学校と藤島小学校が校舎改築の時期にきており、単独校だと国庫補助が3分の1だ

「なぜ突然、藤島で小中一貫教育が出てきたのか。藤島中学校と藤島小学校が校舎改築の時期にきており、単独校だと国庫補助が3分の1だ

大田氏は、「以前から渡前小の海浜学校や山羊の飼育、子どもの獅子踊り、クラブ活動など、地域の先生として協力してきた。2018年に国・県が進める地域学校協働活動に乗らないかとの勧めがあり、コミュニティ・スクールが導入された。東栄小も、獅子踊りなど地域との関わりが強い。特色のある小学校を一つにするということはどうなのか？。人口減少は止まるのかを考えるべきだ。」

子どもたちの安心 子どもたちの安心 百瀬氏は、「市の幼児教育連絡協議会の会長として、幼稚園・保育園と小学校の連携を提言する立場にある。子どもたちが安心して受け入れてもらえる小学校であってほしい。幼稚園や保育園では子どもたちの非認知能力（見えない学力）の向上に力を入れているが、それを小学校では受け入れてもらえない課題がある」と話しました。

コミュニケーションは旧合併前の村が単位でなかつたか。 これまでは地域に根を張る人を育ててきたが、地域を捨てる教育にならないか、一番の心配だ」との発言がありました。

あきらめていないか？ 大田氏は発言の冒頭で、「周りでは、子どもが少なくなるし、小中一貫校はしようがない。諦めムードや、関心を寄せていない雰囲気を感じる。今さら何できるの？、市の政策に抵抗できるの？などの声が聞かれる。」

あきらめていないか。 藤島のこれからの学校のことだぞ。 もっともつと一緒に考えようと、声を出していきたい」と語り、関心を高める取り組みが求められています。

藤島地域における小中一貫教育の検討状況についての説明会の日程

1 期日・会場・申込先

期日	会場	申込先
5月12日(金)	八栄島地区 地域活動センター	同センター 電話 64-2121
5月16日(火)	渡前地区 地域活動センター	同センター 電話 64-2120
5月18日(木)	東栄地区 地域活動センター	同センター 電話 64-2123
5月22日(月)	長沼地区 地域活動センター	同センター 電話 64-2122
5月25日(木)	藤島地区 地域活動センター	藤島庁舎総務企画課 電話 64-5813

※開会は午後6時30分からで、質疑応答含め90分間を想定しています。

- 2 対象者 各地区にお住いの住民の皆様が対象ですが、都合がつかない場合は、他地区の説明会に参加いただいても結構です。
- 3 説明者 藤島地域教育振興会議事務局（鶴岡市教育委員会管理課、学校教育課）
- 4 申込み 資料の準備の関係上、各開催日の前日までに、各申込み先まで電話でお申し込みください。
- 5 問合せ 藤島庁舎総務企画課（担当：後藤、斎藤）  
電話：64-5813（直通）、FAX：64-4280  
メールアドレス：somu-fu@city.tsuruoka.yamagata.jp



第32回ふじの花まつり  
藤島歴史公園 エス・花  
藤島児童館「稲魂太鼓」

ひと

村山俊太郎・ひで夫妻

青山 崇

ひでが語る自分―  
「おかあさん」

このように綴られた  
ひでおかあさんはどう  
だったであろう。

『明けない夜はない』  
の「温室の花」をこ  
えて」で語っている。

わたしが生きてきた  
教育界というところは、  
ふりかえってみると、  
温室のように思えてく  
る。

しかしこの中で、社

会・教育・人間として  
めざめ成長したと思っ  
ていた。

しかし実際に投げ出  
されてみると「温室育  
ちのかよい花で」「と  
にかく私は早くこの温  
室と別れなければなら  
ない。

そして私は生命のか  
ぎり社会の中で自分を  
鍛えなおさなければな  
らない。

ひで42歳の頃である。

ひでをとらえたのは、

1950年3月のスト  
ックホルム・アピール  
だった。

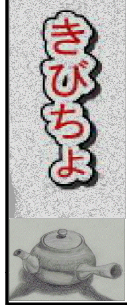
これは世界平和評議  
会が呼びかけたもので、

「原子兵器の絶対禁止」

「最初に使う政府が人  
道を犯す戦争犯罪者と  
して扱われる」と警告。  
賛同署名は世界で5億  
日本でも645万筆に  
達した。

ひでも校門や駅頭で  
署名を集めた。

アジア太平洋戦争で  
夫を亡くした主婦たち



納得できる発表を

あれから何日か過ぎ  
たが、どうなったんだ。  
真室川の発砲は、トン  
デモナイ事件カモヨ。

▲これを勤務時間中か  
・勤務時間外なら銃刀  
法違反ナンテ言ってい  
たが、夜中の11時を過  
ぎていたという。しか  
も、飲酒していたとも。

場所は、見た処新しい  
交番の自宅部分だとい  
う。これで公務ダト？

弾は、妻の胸をかす  
めたというが、どの位  
のキズなのかの報道は  
なかったが。

▲恐ろしい事を考えれ  
ばこの事件、妻を殺そ  
うとして失敗した、殺  
人未遂事件とは考えら  
れないか？ 自宅で夜  
中に酒に酔って拳銃を  
撃って、妻の胸に当っ  
たんだ。ニュースでは、  
誤って撃ったんだと言  
っているが、何と間違  
って撃ったのかはニュ  
ースになかったナ。

も立った。

キッシンジャー米国  
元国務長官は「この運  
動のために朝鮮戦争で  
核兵器を使うことがで  
きなくなった」と回顧  
録に書かざるをえなか  
った。



（写真は、アピールに署  
名する戦争前後の大人  
優・原節子）

▲住民生活の安心安全  
を守るのが仕事でしょ  
う。その為に、「どうし  
ても」という時の為の  
拳銃でしょうが。早く  
県民が納得し、安心で  
きる発表をしないと。

▲こっちも怖い話だ。  
今から40年以上も前の  
話になるか。県知事選  
挙で、得票数で現職か  
ら勝ったのが3市1町。  
その1町が藤島だった  
時の話なのだ。

▲候補者の共通マーク  
は10cm程の4角の紙。  
これを百円だったと思  
うが、軽トラの座席の  
後ろに貼っていたんだ。  
これを外せと、交番の  
お巡り。俺の金で買っ  
たんだからとこれを拒  
否。県内一緒たもんナ。

▲彼は俺を尾行したん  
だろうな。朝5時半  
頃から30分位だろうか。  
事務所の軒下に駐車だ  
から、右の車輪は側溝  
を跨いで路側帯に。駐  
車禁止区域でないのに  
罰金だぜ。サツの私怨  
でしょ。（石川）